

～読んでみない？こんな本～

歯いしゃのチュー先生

ウィリアム・スタイク ぶんとえ うつみまお やく 評論社



みなさんはチュー先生をご存知ですか？ほらほら、とっても腕がいいって評判の歯医者さんですよ。なんでも小さな患者さんから、大きな患者さんにまでたいへんな人気で、指先が器用で、ドリルをやさしくかけるので、痛みなんか感じないほどなんですって。

でもね、先生はネズミですから、危険な動物の治療はしないんです。ほら、看板にもちゃんと書いてあります。「ネコやそのほか きけんなどうぶつの ちりょうは おことわり」って。

そんなチュー先生のところへ、キツネの紳士がやってきました。ひどく痛がるので、チュー先生は治療をしてあげることになります。チュー先生が口の中に入って治療を始めると、キツネはハタと気がきます。「ふたりを食べちゃいけないかな…」！！それに気付いたチュー先生はどうするのでしょうか？

ユーモラスなお話しに、ほのぼのした絵がぴったりあって、愉快的な絵本です。こんな腕利きの歯医者さんがいたら、虫歯になっても安心かな？